（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大学 |
| 日時 | 平成29年４月１２日(水)  １０時０８分～１２時０６分 |
| 場所 | 大阪市役所　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  上山特別顧問  (職員等)：  　大阪府市副首都推進局（副首都企画推進担当部長、事業再編担当課長、事業再編担当課長代理）  　大阪府府民文化部（副理事、府民文化総務課参事、課長補佐）  　大阪市経済戦略局（大学支援担当部長、大学支援担当課長代理）  　大阪府立大学（理事・副学長、副学長、学長特別補佐、教授、助教、新法人設立準備室総務・調整担当部長、総務担当課長）  　大阪市立大学（理事兼副学長、学長補佐、教授、准教授、戦略拠点担当課長、新法人設立準備室室長、総務担当課長代理） |
| 論点 | ○大学統合について  　・各戦略領域における検討経過について  　・今後の進め方について |
| 主な意見 | ○スマートシティについては大阪がめざすべき姿に関して、実証的な根拠を示すとともに、シンクタンク機能として行政等と何ができるかを考えることが必要。  ○データマネジメントについては、府市が保有するデータについて、企業ニーズ、集積度合いなどを評価する必要がある。  ○パブリックヘルス/スマートエイジングについては、府民から見て、何が変わるか、出口の具体的なイメージが必要。  ○夏を目途にタスクフォースでの検討が完結するよう、作業を進めて欲しい。 |
| 結論 | ○今後も継続して検討していく。 |
| 説明等資料 |  |
| 関係部局  （室課） |  |